

令和5年度 第1回 勝山市生活交通地域協議会次第

日時 令和5年6月15日（木） 13：30～

場所 WEB会議

1. 会長挨拶・座長選出

2. 報告

（1）勝山市地域公共交通会議と勝山市生活交通地域協議会の統合について

（2）えちぜん鉄道の運行実績について 【資料1】 P 2

（3）市内コミュニティバスの運行実績について 【資料2】 P 3

（4）市町内交通分析シートについて 【資料3】 P 8

（5）勝山・大野ラインの実績報告について 【資料4】 P 18

（6）令和4年度地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）の二次評価結果について 【資料5】 P 20

3. 議題

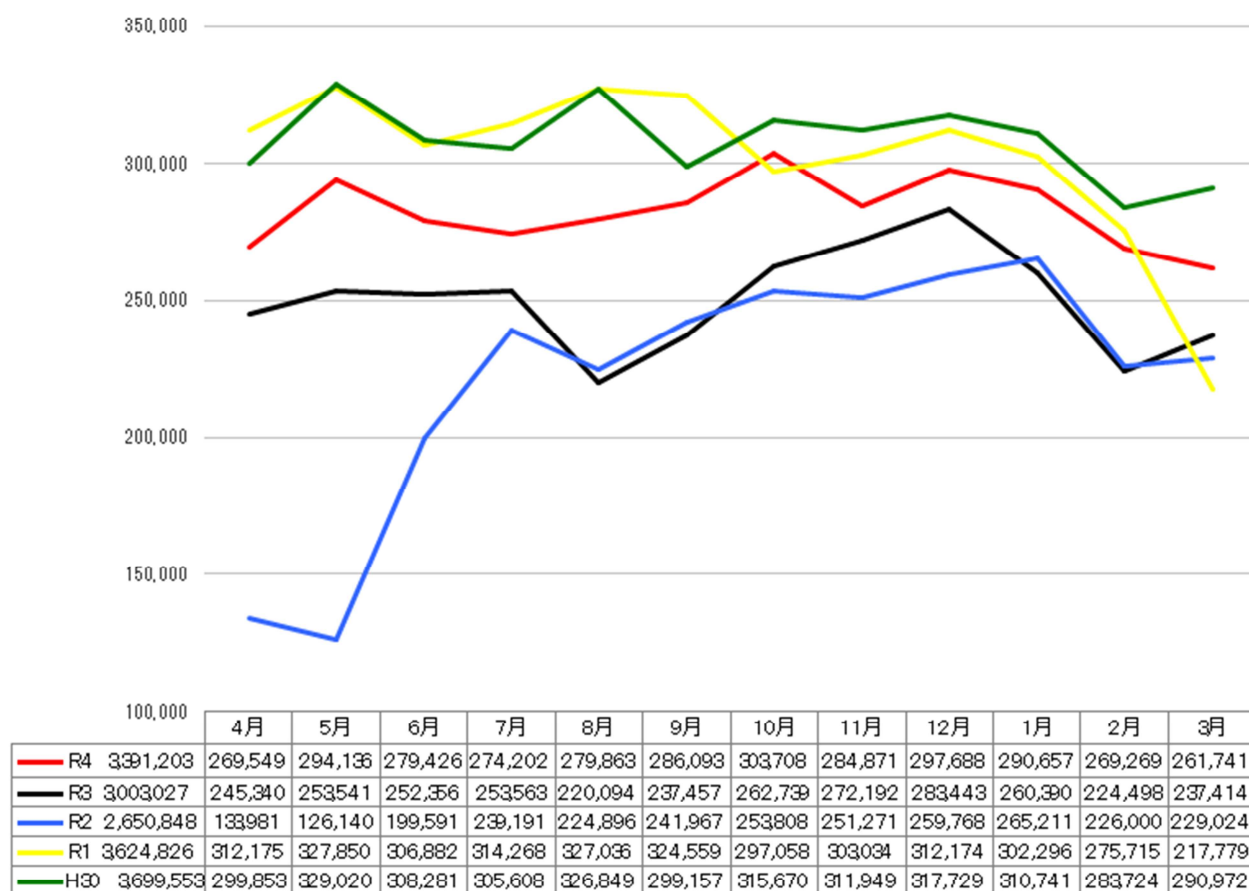
（1）令和6年度生活交通確保維持改善計画の見直しについて 【議題1】 P 22

（2）北郷予約便「北郷まちづくり会館」、「志比原」バス停留所の新設について
【議題2】 P 36

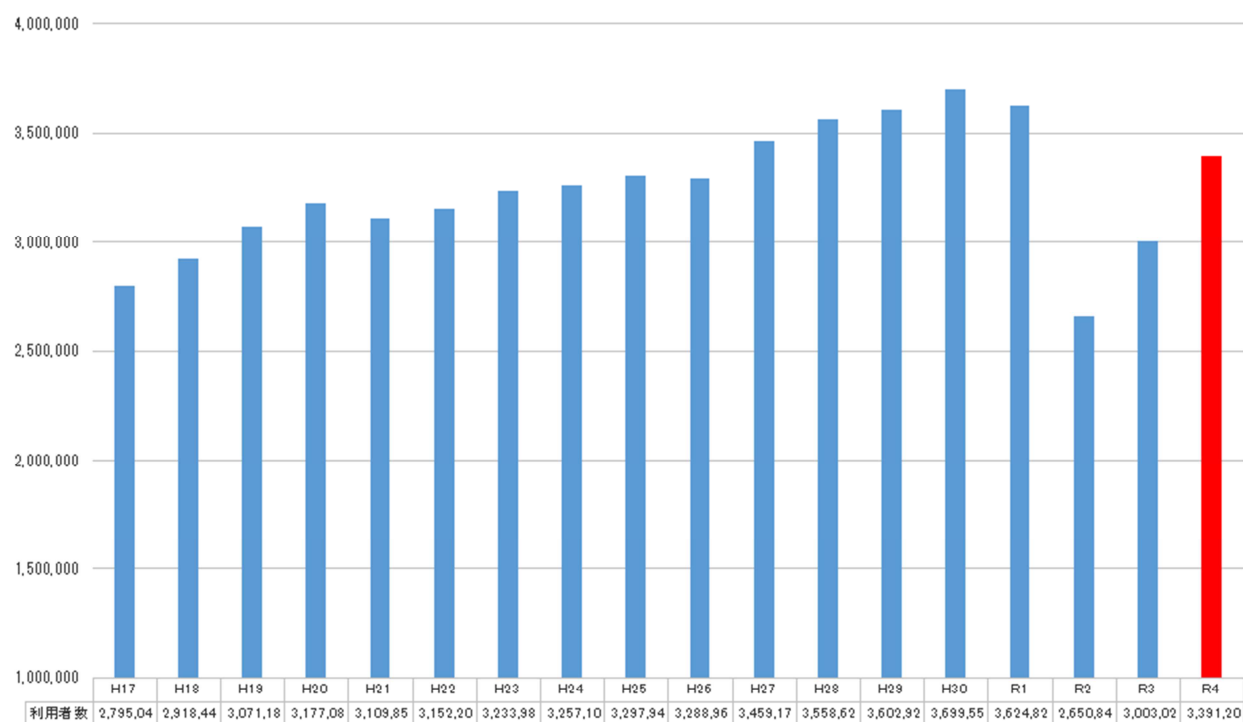
4. その他

えちぜん鉄道の運行実績について

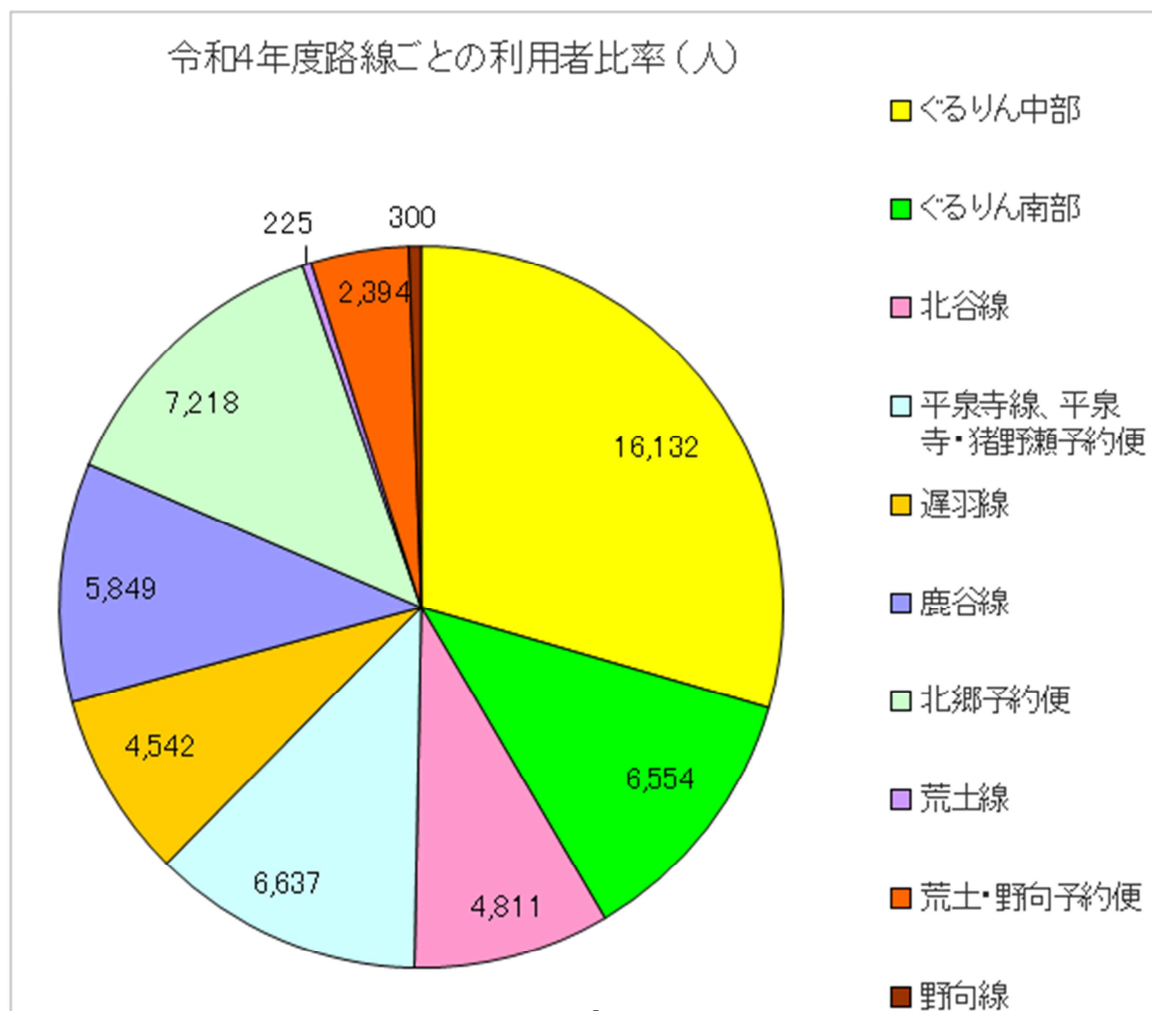
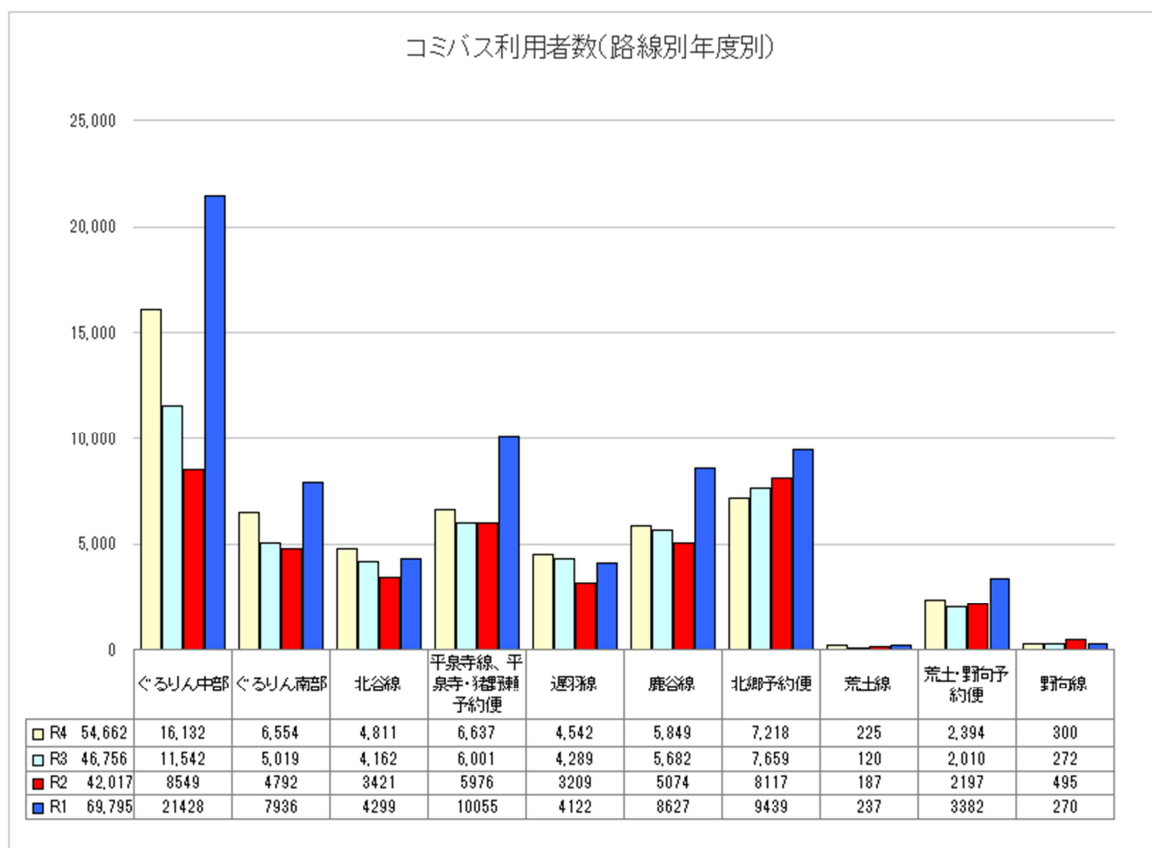
月別 えちぜん鉄道利用者数(全路線)

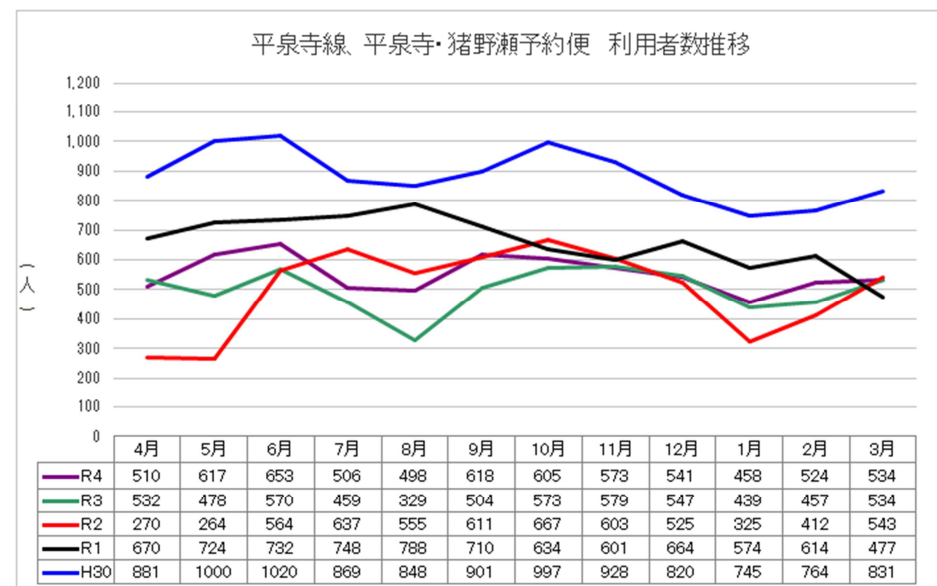
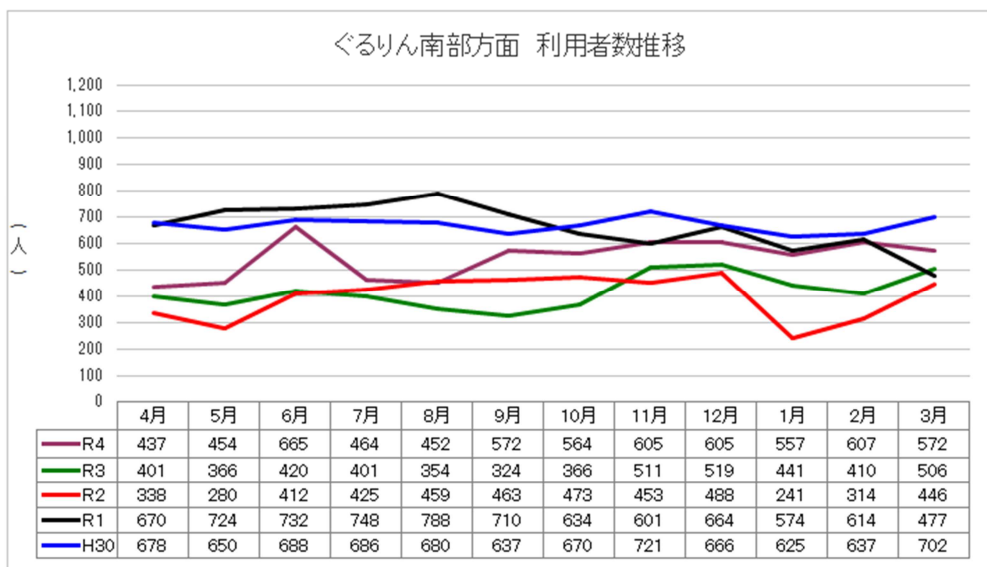
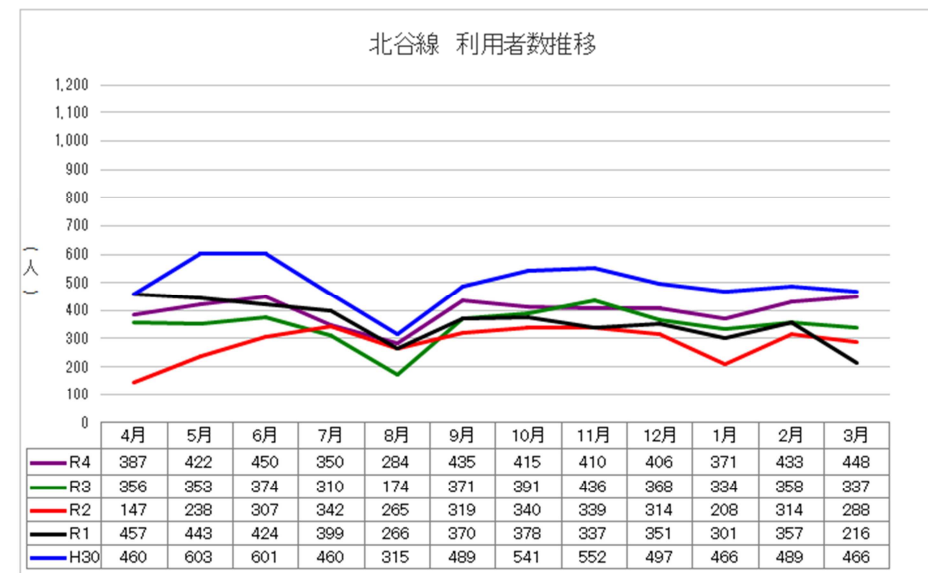
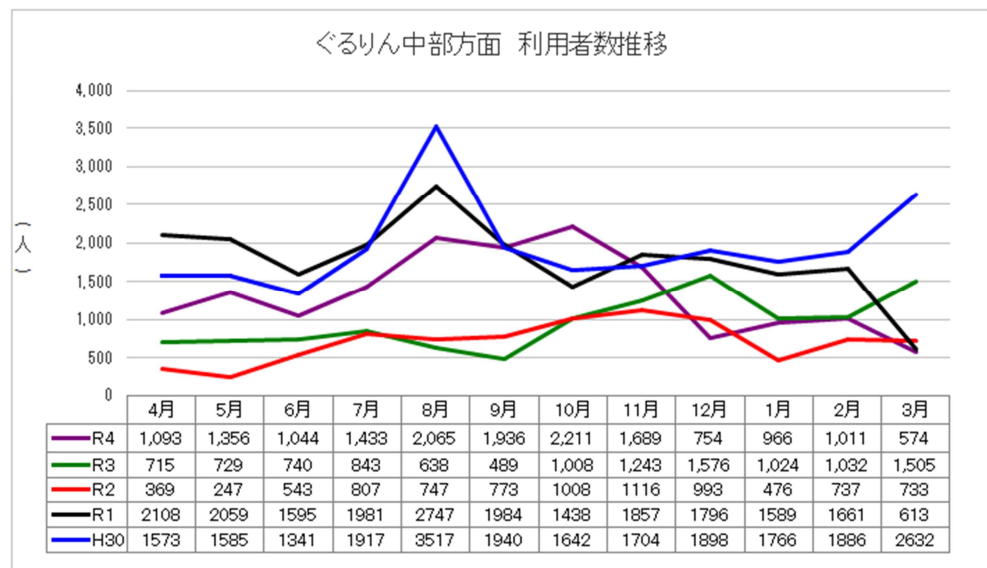


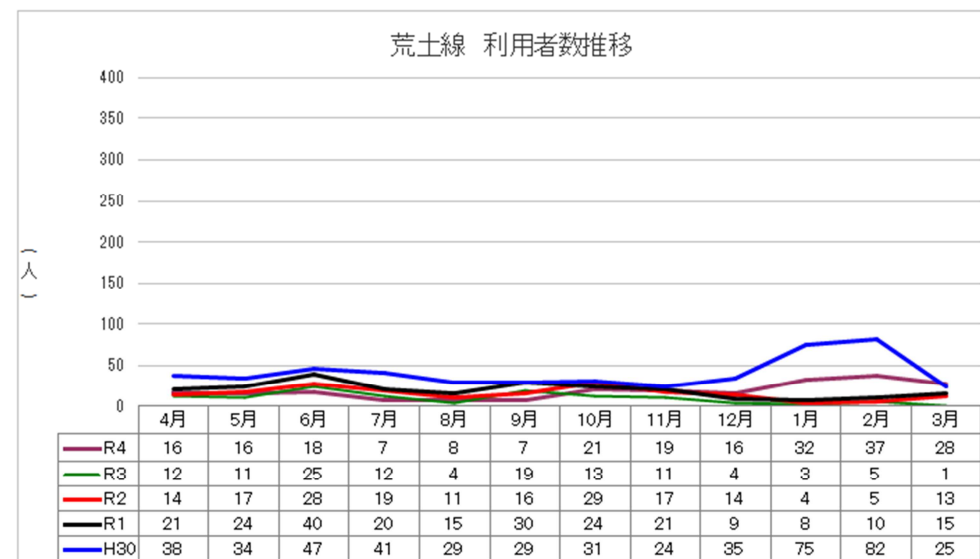
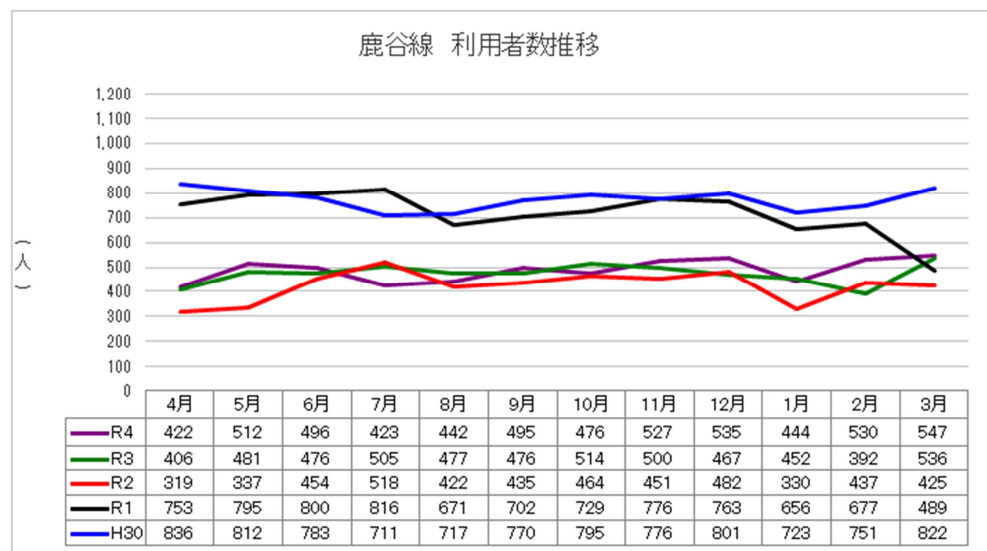
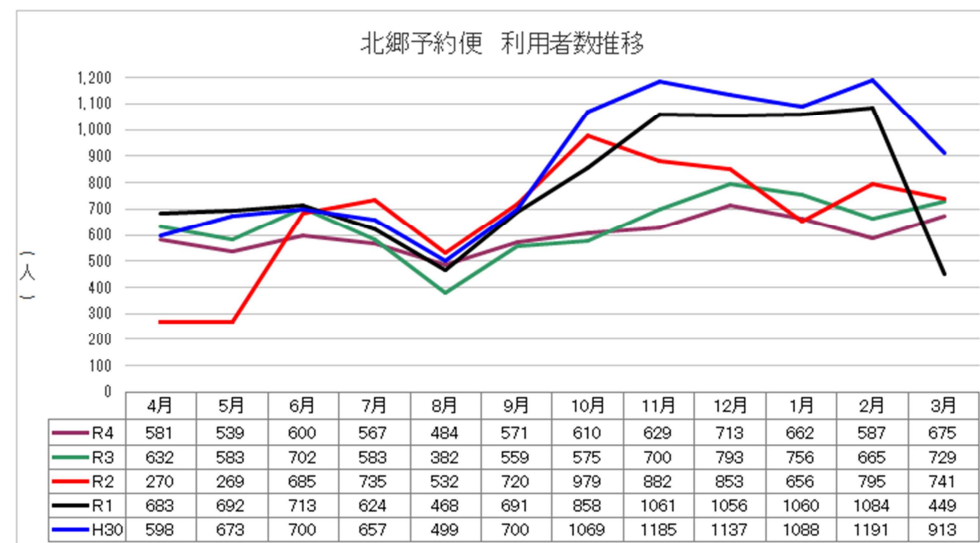
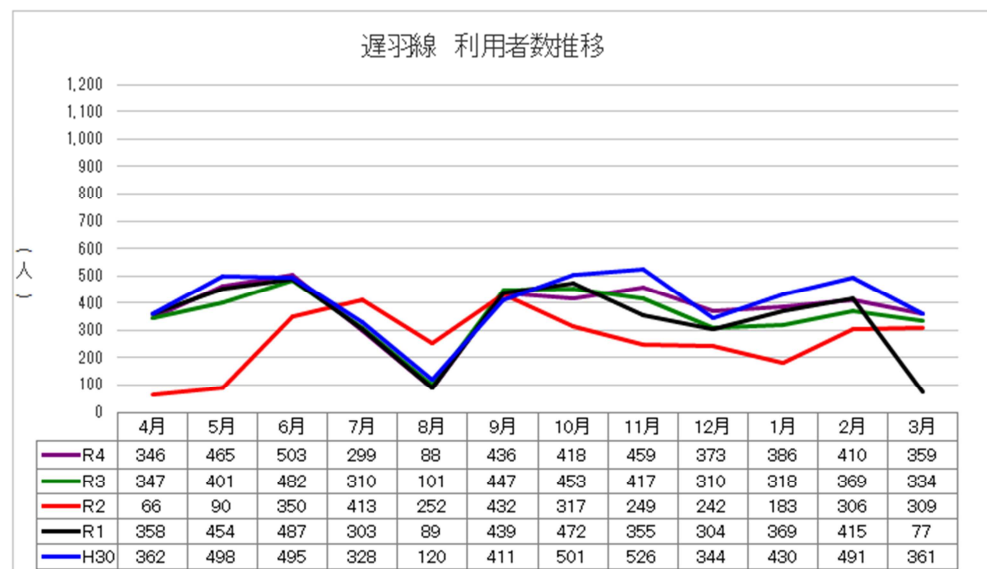
年度別 えちぜん鉄道利用者数(全路線)

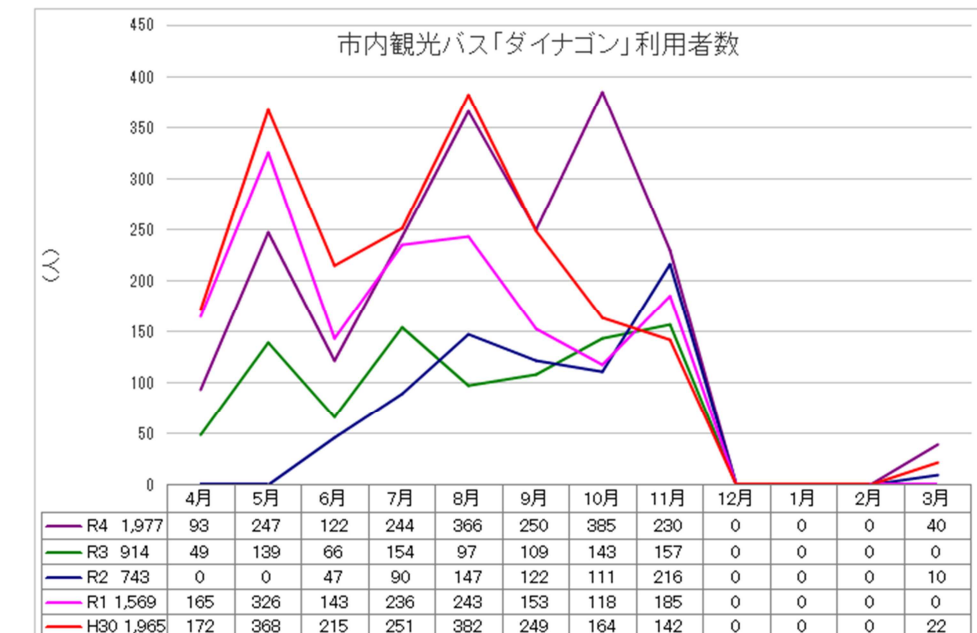
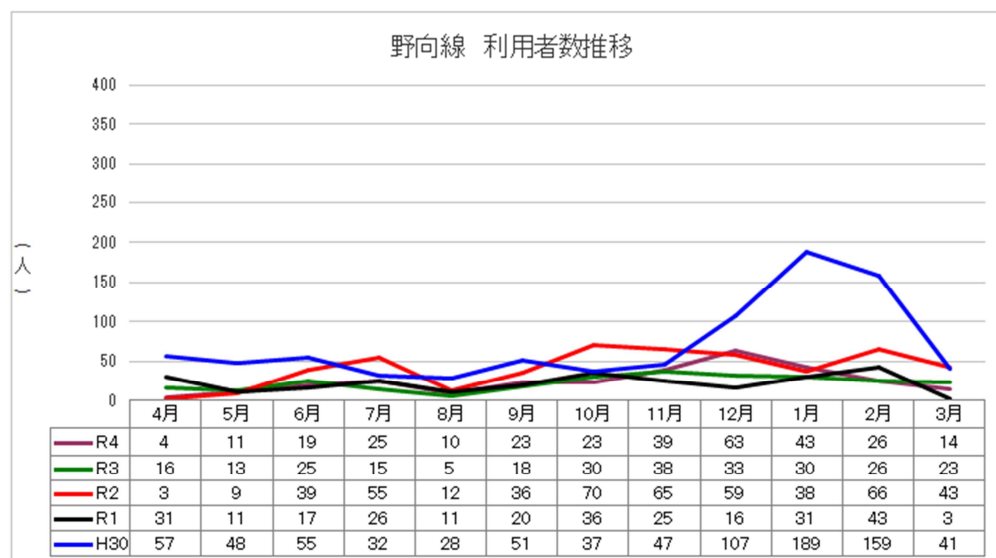
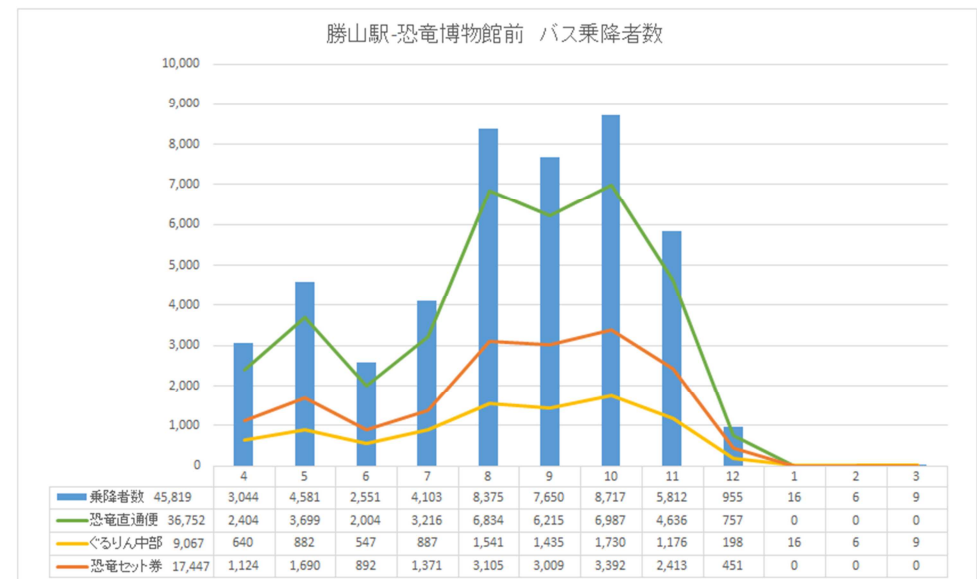
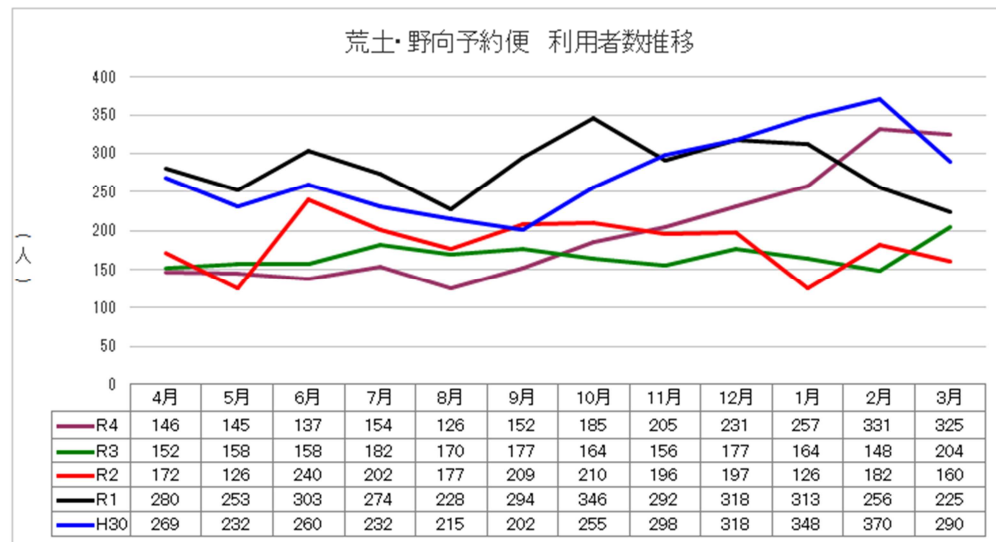


市内コミュニティバスの運行実績について



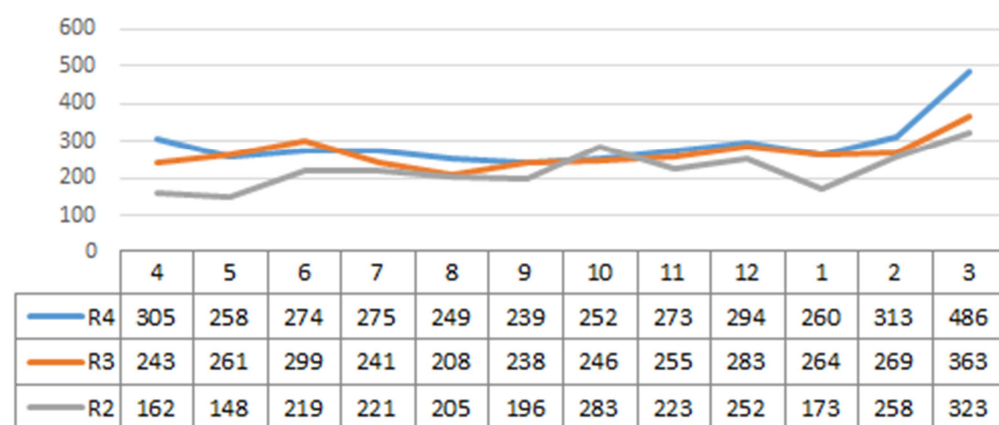






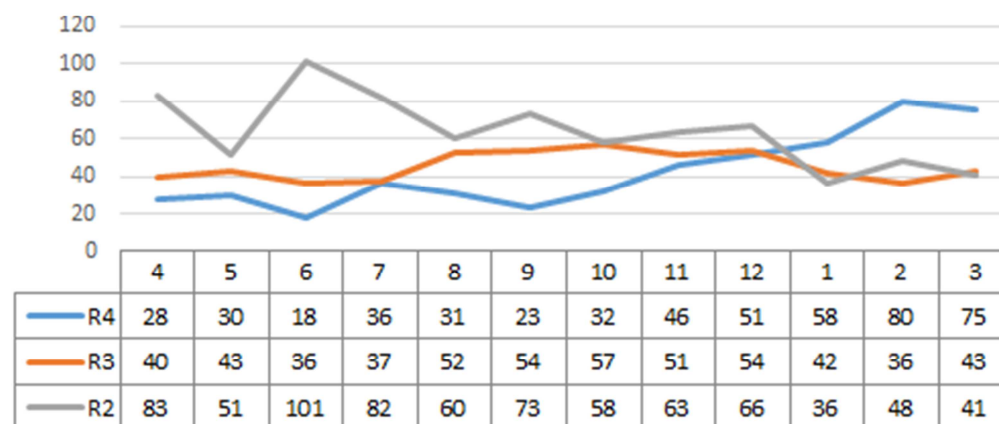
北郷予約便（北郷地区バス停）

フルデマンド部分利用者数（乗車及び降車合計）



野向予約便（野向地区バス停）

フルデマンド部分利用者数（乗車及び降車合計）



1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		ぐるりん中部方面	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
勝山駅前	福井勝山総合病院	勝山駅前	15.1
運賃体系		一乗車100円。ただし「勝山駅前」から乗車し「恐竜博物館前」で降車する場合は300円（「恐竜博物館前」で乗車し「勝山駅前」で降車する場合も同じ。）	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	2,498	2,481	2,483	2,477
年間利用者数 (人) (b)	21,428	8,549	11,542	16,132
平均利用者数 (人) (b/a)	8.6	3.4	4.6	6.5
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	8,887	9,473	9,594	9,298

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部から「すこやか」や福井勝山総合病院を通る経路があるため、高齢者の利用が多い。また、恐竜博物館へ向かうバスでもあるので、観光客の利用もある。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		ぐるりん南部方面	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
勝山駅前	福井勝山総合病院	水芭蕉	15.5
運賃体系		一乗車100円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	2,120	2,117	2,118	2,113
年間利用者数 (人) (b)	7,936	4,792	5,019	6,554
平均利用者数 (人) (b/a)	3.7	2.3	2.4	3.1
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	8,326	9,163	10,089	9,993

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部から福井勝山総合病院を通る経路であり、また終点は温泉センター「水芭蕉」ため、高齢者の利用が多い。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		北谷線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
勝山駅前	北谷コミュニティセンター	勝山駅前	23.7
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	1,976	1,967	1,972	1,967
年間利用者数 (人) (b)	4,299	3,421	4,162	4,811
平均利用者数 (人) (b/a)	2.2	1.7	2.1	2.4
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	6,853	6,763	6,416	6,680

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもの通学に利用されている。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		平泉寺及び平泉寺・猪野瀬予約便	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
小矢谷	平泉寺神社前	勝山駅前	17.7
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	2,778	2,770	2,776	2,768
年間利用者数 (人) (b)	10,055	5,976	6,001	6,637
平均利用者数 (人) (b/a)	3.6	2.2	2.2	2.4
国庫補助額 (千円)	2,942	3,097	3,019	1,703
市町補助額 (委託額) (千円)	5,731	4,237	2,980	4,262

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス「勝山大野線」
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもの通学に利用されている。平日の平泉寺白山神社への観光客の利用もある。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
勝山大野線	京福バス	福井勝山総合病院～サンプラザ前～毛屋～猪野口

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		遅羽線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
下荒井	サンプラザ前	福井勝山総合病院	11.5
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	2,120	2,112	2,119	2,113
年間利用者数 (人) (b)	4,122	3,209	4,289	4,542
平均利用者数 (人) (b/a)	1.9	1.5	2.0	2.1
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	1,756	2,490	3,086	3,337

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小学生の子どもの通学に利用されている。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		鹿谷線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
矢戸口	福井勝山総合病院	勝山駅前	19.2
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	2,852	2,842	2,849	2,849
年間利用者数 (人) (b)	8,627	5,074	5,682	5,849
平均利用者数 (人) (b/a)	3.0	1.8	2.0	2.1
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	10,434	10,699	10,583	10,586

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもの通学に利用されている。 市の郊外にあるホームセンターやドラッグストア付近も通る経路のため、市の中心部から買い物に出かける利用もある。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		北郷予約便	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
坂東島	福井勝山総合病院	勝山駅前	13.8
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	2,680	2,654	2,675	2,888
年間利用者数 (人) (b)	9,439	8,117	7,659	7,218
平均利用者数 (人) (b/a)	3.5	3.1	2.9	2.5
国庫補助額 (千円)	2,126	2,434	2,461	692
市町補助額 (委託額) (千円)	6,598	6,114	6,070	8,660

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	京福バス「勝山大野線」
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもたちの通学に利用されている。 市内の北部地区から奥越明成高校へ通学する生徒の利用もある。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所
勝山大野線	京福バス(株)	福井勝山総合病院～勝山駅前

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。 ・令和5年1月よりフルデマンドバスの運行を開始。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		荒土線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
新道	福井勝山総合病院	勝山駅前	10.3
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	290	289	293	294
年間利用者数 (人) (b)	237	187	120	225
平均利用者数 (人) (b/a)	0.8	0.6	0.4	0.8
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	474	534	571	673

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもの通学に利用されている。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		荒土・野向予約便	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
新道／牛ヶ谷	福井勝山総合病院	勝山駅前	16.6
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	1,830	1,819	1,825	1,966
年間利用者数 (人) (b)	3,382	2,197	2,010	2,394
平均利用者数 (人) (b/a)	1.8	1.2	1.1	1.2
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	4,588	4,301	4,275	5,144

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもの通学に利用されている。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。 ・令和5年1月よりフルデマンドバスの運行を開始。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

市町内交通分析シート

1. 路線の概要

市町名		路線名	
勝山市		野向線	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程 (km)
牛ヶ谷	福井勝山総合病院	勝山駅前	12.2
運賃体系		1乗車100円または200円	

2. 当該路線に係る指標

年度	R1	R2	R3	R4
年間運行回数 (回) (a)	290	289	293	294
年間利用者数 (人) (b)	270	495	272	300
平均利用者数 (人) (b/a)	0.9	1.7	0.9	1.0
国庫補助額 (千円)				
市町補助額 (委託額) (千円)	980	981	1,004	1,037

3. 当該路線の必要性

①並行鉄道・バス路線の有無	なし
②利用の状況	市の中心部や福井勝山総合病院を通る経路であり、高齢者の利用が多い。また、小中学生の子どもの通学に利用されている。
③当該路線の必要性	地域の住民の日常利用が多く、特に小中学生の通学、高齢者の通院や買い物等の移動手段として重要である。

4. 接続する広域路線

路線名	運行事業者	接続停留所

5. 生産性向上に関する取組み

R4年度に実施した取組みおよびその結果・効果	・運転免許証の自主返納をされた高齢者の方にコミュニティバスの無料乗車券を発行し、買い物や通院する高齢者のバスの利用を促進した（令和4年度申請者数69名）。 ・市内在住の①満59歳以上の方、母子健康手帳の交付を受けた妊婦または令和3年4月2日以降に出産した方、③身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保険福祉手帳のいずれかを所持している方を対象に「高齢者等バス・タクシー利用券配布事業」を実施。バス・タクシー利用券4,000円分（100円×40枚）を配布した。 ・小中学生を対象に通学用の定期券による割引制度を設けている。
今後の取組みの予定、目標	運転免許証の自主返納によるバス無料乗車券の利用について、さらに各地区でPR活動を行う。また、京福バスの市内無料乗車券や妊産婦のバス無料乗車券についてもあわせて周知する。

観光バス「勝山・大野ライン」の乗降車状況(前半)

令和4年	曜日	第1便 9:10～10:10 (巡回)	第2便 10:25～11:00 (勝山駅→大野駅)	第3便 11:30～12:45 (巡回)	第4便 13:00～14:15 (巡回)	第5便 14:25～15:45 (巡回)	計	(人) ダイナゴン
4月2日	土	勝山駅→平泉寺 1		勝山駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 2	平泉寺→勝山駅 4		8	6
4月3日	日		勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→大野駅 1 大野駅→勝山駅 1			3	3
4月9日	土			大野駅→勝山駅 1	大野駅→勝山駅 1		2	10
4月10日	日	勝山駅→大野駅 1					1	8
4月16日	土						0	11
4月17日	日					平泉寺→勝山駅 1	1	14
4月23日	土			大野駅→勝山駅 1			1	4
4月24日	日			勝山駅→平泉寺 4 大野駅→勝山駅 1		勝山駅→平泉寺 2 平泉寺→大野駅 3 平泉寺→勝山駅 2	12	8
4月29日	金(祝)		平泉寺→大野駅 1			勝山駅→平泉寺 2 平泉寺→勝山駅 2	5	11
4月30日	土	勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→大野駅 2	勝山駅→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 1		6	18
5月1日	日		勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 2 平泉寺→勝山駅 3	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 1	11	13
5月3日	火(祝)			勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 1	大野駅→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 2	6	28
5月4日	水(祝)	勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→大野駅 2 平泉寺→大野駅 1 大野駅→平泉寺 2	大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 2	11	27
5月5日	木(祝)			勝山駅→平泉寺 4 勝山駅→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 7	勝山駅→平泉寺 2	15	12
5月7日	土		勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 2 勝山駅→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 2	平泉寺→勝山駅 3	勝山駅→大野駅 1	10	19
5月8日	日					平泉寺→勝山駅 1	1	5
5月14日	土				平泉寺→勝山駅 1		1	20
5月15日	日			勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 1	3	30
5月21日	土	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1		平泉寺→勝山駅 1		3	21
5月22日	日			勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→勝山駅 1		2	4
5月28日	土			平泉寺→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 3	大野駅→平泉寺 2	6	28
5月29日	日		勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 2	平泉寺→勝山駅 2	平泉寺→勝山駅 2	7	16
6月4日	土			平泉寺→大野駅 1 大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 1		5	23
6月5日	日						0	9
6月11日	土	勝山駅→平泉寺 1		大野駅→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅2	大野駅→勝山駅1 平泉寺→勝山駅1	6	13
6月12日	日	勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 2		平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅10		14	20
6月18日	土			勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 2 大野駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 2	大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 2	9	22
6月19日	日			平泉寺→大野駅 1	大野駅→勝山駅 1		2	9
6月25日	土	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 5			9	9
6月26日	日			勝山駅→平泉寺 1			1	17
計		10	10	50	57	34	161	438

資料4

	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便
勝山駅	9:10	10:25	11:30	13:00	14:25
平泉寺神社前	9:25	10:40	11:45	13:15	14:40
越前大野駅	9:45	11:00	12:05	13:35	15:00
	9:50	—	12:10	13:40	15:10
平泉寺神社前	↓	—	12:30	14:00	15:30
勝山駅	10:10	—	12:45	14:15	15:45

〇運行会社 大福交通(有)

〇試験運行

4月2日(土)～6月26日(日)の土・日・祝

9月3日(土)～11月27日(日)の土・日・祝

〇運賃(料金) 区間運賃

勝山駅→平泉寺:300円(小学生・障害者は200円)

平泉寺→越前大野駅:600円(小学生・障害者は400円)

勝山駅→越前大野駅:700円(小学生・障害者は500円)

観光バス「勝山・大野ライン」の乗降車状況(後半)

(人)

令和4年	曜日	第1便 9:10→10:10 (巡回)	第2便 10:25→11:00 (勝山駅→大野駅)	第3便 11:30→12:45 (巡回)	第4便 13:00→14:15 (巡回)	第5便 14:25→15:45 (巡回)	計	(参考) ダイナゴン
9月3日	土				平泉寺→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 1		2	3
9月4日	日	勝山駅→大野駅 1	平泉寺→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 2	勝山駅→大野駅 1 平泉寺→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 3	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 1	9	15
9月10日	土	勝山駅→大野駅 1		勝山駅→平泉寺 4 大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 3	勝山駅→大野駅 1 平泉寺→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 3		14	26
9月11日	日	平泉寺→大野駅 1		勝山駅→平泉寺 2	勝山駅→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 2		6	30
9月17日	土	勝山駅→大野駅 2	勝山駅→平泉寺 2	大野駅→平泉寺 2 大野駅→勝山駅 2	勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 1 大野駅→平泉寺 2 大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 4	平泉寺→大野駅 1	18	37
9月18日	日		勝山駅→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 3 勝山駅→大野駅 1 平泉寺→大野駅 1 大野駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 3	平泉寺→勝山駅 3	平泉寺→勝山駅 1	14	37
9月19日	月						0	3
9月23日	金	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 1	大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 1	9	22
9月24日	土	勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 4	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 2 平泉寺→勝山駅 2	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 1	15	50
9月25日	日	勝山駅→平泉寺 2		平泉寺→勝山駅 2	勝山駅→大野駅 2		6	27
10月1日	土	勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 3 平泉寺→勝山駅 2		大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 2	10	32
10月2日	日			勝山駅→大野駅 2		平泉寺→勝山駅 2	4	12
10月8日	土		平泉寺→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 2 大野駅→平泉寺 1 大野駅→勝山駅 1	勝山駅→大野駅 1 平泉寺→大野駅 1 大野駅→平泉寺 3 大野駅→勝山駅 2	平泉寺→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 5	18	30
10月9日	日	勝山駅→大野駅 1		勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 1 大野駅→平泉寺 2	平泉寺→大野駅 2 大野駅→勝山駅 3 平泉寺→勝山駅 1		11	55
10月10日	月	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 1	5	36
10月15日	土			勝山駅→平泉寺 5 大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 1	平泉寺→勝山駅 3	11	48
10月16日	日	勝山駅→平泉寺 1	平泉寺→大野駅 1	大野駅→勝山駅 1		平泉寺→勝山駅 1	4	23
10月22日	土	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→大野駅 1		平泉寺→勝山駅 2		平泉寺→勝山駅 3	7	50
10月23日	日	平泉寺→大野駅 1		平泉寺→勝山駅 1	大野駅→勝山駅 1	平泉寺→大野駅 2 大野駅→勝山駅 1	6	23
10月29日	土			勝山駅→大野駅 1 大野駅→勝山駅 1	平泉寺→大野駅 2 大野駅→平泉寺 1	勝山駅→大野駅 1 大野駅→勝山駅 2 平泉寺→勝山駅 2	10	52
10月30日	日		勝山駅→大野駅 2	勝山駅→平泉寺 1 勝山駅→大野駅 1 大野駅→平泉寺 1	勝山駅→大野駅 1	大野駅→平泉寺 2 平泉寺→勝山駅 2	10	22
11月3日	木	勝山駅→大野駅 1	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1 大野駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 2	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 3	平泉寺→勝山駅 9	19	11
11月5日	土	平泉寺→大野駅 2		平泉寺→勝山駅 1	大野駅→平泉寺 1	勝山駅→大野駅 1	5	25
11月6日	日		勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 4 大野駅→平泉寺 1	平泉寺→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 3	11	16
11月12日	土	勝山駅→大野駅 1		勝山駅→平泉寺 1 大野駅→平泉寺 1	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→勝山駅 1		5	28
11月13日	日			勝山駅→平泉寺 3 平泉寺→大野駅 1 大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 2	平泉寺→大野駅 2 平泉寺→勝山駅 3		12	21
11月19日	土	勝山駅→平泉寺 1	勝山駅→大野駅 1	平泉寺→大野駅 2	平泉寺→大野駅 2	勝山駅→大野駅 1 平泉寺→大野駅 2	9	42
11月20日	日		勝山駅→大野駅 1	大野駅→勝山駅 1 平泉寺→勝山駅 1			3	27
11月23日	水			大野駅→勝山駅 2 平泉寺→勝山駅 3	平泉寺→勝山駅 1		6	16
11月26日	土	勝山駅→大野駅 2		平泉寺→大野駅 3 平泉寺→勝山駅 2	大野駅→勝山駅 1		8	26
11月27日	日	勝山駅→平泉寺 1		勝山駅→平泉寺 2 平泉寺→大野駅 1 平泉寺→勝山駅 1	勝山駅→平泉寺 1 平泉寺→大野駅 1	平泉寺→勝山駅 1	8	18
計		26	20	105	67	57	275	863

月別実績

4月	39
5月	76
6月	46
上期計	161

区間別実績

勝山駅→平泉寺	52	平泉寺→勝山駅	65
勝山駅→大野駅	11	大野駅→勝山駅	16
平泉寺→大野駅	11	大野駅→平泉寺	6

勝山間利用 72.67%

勝山大野間利用 27.33%

9月	93
10月	96
11月	86
上期計	275

勝山駅→平泉寺	63	平泉寺→勝山駅	93
勝山駅→大野駅	31	大野駅→勝山駅	30
平泉寺→大野駅	37	大野駅→平泉寺	21

勝山間利用 56.73%

勝山大野間利用 43.27%

勝山市生活交通地域協議会
会長 小沢 英治 殿

中 部 運 輸 局 長
(公 印 省 略)

令和4年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL: 052-952-8006

自治体・協議会名	勝山市生活交通地域協議会
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・北陸新幹線開業に向け、隣接市である勝山市と連携して、周遊バスを試験運行したことについて評価します。
- ・隣接市町である大野市の高校へ入学する生徒と保護者を対象に、バスの乗換案内と定期券購入にかかる具体的な金額と補助制度についてのチラシを配布し、案内を図ったことについて評価します。

期待する取組

- ・北陸新幹線開業に向け、開業効果が確実に生かせるよう、受け入れ体制について、整備等が着実に進められることを期待します。
- ・地域公共交通計画について、計画実施初年度であるものの、目標値と実績値の乖離が大きいため、現状に合った見直しを進められることを強く期待します。なお、協議会における評価の進め方、スケジュールを整理の上、目標、実施内容、実施結果に関する評価・分析を定期的に行いよりよい公共交通ネットワークの再構築を目指されることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統のうち、輸送量が低迷している系統について、現状や問題意識を県・関係市町・関係事業者と共有するとともに、当該系統の必要性に応じ、利用促進や系統維持に向け、県や関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。

令和5年6月15日

（名称）勝山市生活交通地域協議会
会長 小沢 英治

生活交通確保維持改善計画の名称
勝山市地域内フィーダー系統確保維持計画
1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性
勝山市は、福井県の東北部に位置し、市の中心は福井市の東方約28kmの地点にある。また、南東は大野市、南西は福井市、西は永平寺町、北西は坂井市、北は石川県に隣接している。市の周辺は1,000m級の山々に囲まれ、中心部は県下最大河川である九頭竜川の中流域に位置している。 当市の公共交通においては、えちぜん鉄道勝山駅前から放射状にコミュニティバスを運行し、路線バスやえちぜん鉄道と結節させている。また、福井勝山総合病院を起点として、市役所・商業施設・医療施設等が立地する市道7-89、7-165及び一般県道勝山停車場線沿線を通り、えちぜん鉄道勝山駅前を経由して、隣接する大野市まで伸びる路線バス1路線（1系統）が走る。 このように、市民が生活する上で必要な公共交通機関が運行・維持されているものの、夫婦共働きであるために免許証の取得率が高いことなどから、モータリゼーション（車社会化）が進展し、クルマが生活必需品となっている。また、商業・業務機能や公共公益施設等の点在化が進み、クルマに過度に依存したライフスタイルが市民の間に浸透、定着している。特に、少子高齢化が進行し、高齢者世代のみでの生活を余儀なくされる世帯では、交通事故の危険が増加することは理解していながらも、クルマで外出するということが習慣化されている。このような状況の中で、公共交通機関の利用者は年々減少し続け、収支の悪化や行政負担の増大等によって生活交通の維持・確保が厳しさを増している。 そこで当市では、クルマに過度に依存した交通状況から脱却し、公共交通の利用拡大を実施するため、平成23年から勝山市生活交通地域協議会を設置し、勝山市に適した交通施策・運行スタイル等の研究を行ってきた。その中で、フルデマンド運行を実施する三重県玉城町や新潟県三条市の視察、各地区での意見交換会、乗降調査や福井大学と連携した住民意識調査等の実施など、現状把握や要望等を精査した。 平成27年10月にコミュニティバス等の補助協定期限を迎えるのに合わせ、これまでの研究や意見聴取の内容を踏まえ、各路線の大幅な運行の見直しを実施した。また、勝山市の公共交通の活性化実現に向けて、地域住民の意見等を踏まえながら、適時運行計画の見直しを行うこととしている。 さらに令和3年度においては「勝山市地域公共交通計画」を策定し、利用しやすい効率的な公共交通のあり方について基本方針をまとめた。 本計画に登載するフィーダー系統は、平成27年10月にダイヤ・ルートを変更した路線・系統であり（平泉寺・猪野瀬予約便においては平成29年4月1日に時刻を変更、北郷予約便においては平成30年8月1日に時刻及び停留所を変更した他、令和5年1月よりフルデマンド運行を行っている）、個別の目的及び必要性は別紙1のとおりである。 ※ 上記は、令和6年度から令和8年度までの事業期間に係る内容を記述したものであり、以下の記述及び添付書類についても同様である。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

●北郷予約便

①令和6年度から8年度までの年間利用者数を下表のとおりとする。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
①年間利用者数	4,360人	4,370人	4,380人

(参考) 令和4年度事業の目標値と実績値 (R3. 10. 1~R4. 9. 30)

	目標値	実績値	増減	評価	前年度
年間利用者数	4,300人	4,912人	+612人	○	4,297人

●平泉寺・猪野瀬予約便

①令和6年度から8年度までの年間利用者数を下表のとおりとする。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
①年間利用者数	6,210人	6,220人	6,230人

(参考) 令和4年度事業の目標値と実績値 (R3. 10. 1~R4. 9. 30)

	目標値	実績値	増減	評価	前年度
年間利用者数	6,150人	3,271人	-2,879人	△	3,013人

(2) 事業の効果

●別紙2のとおり

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

○マイ時刻表の作成(勝山市)

市内の病院、ショッピングセンター等の利用者で乗り継ぎに不安がある方に対し、自宅から目的地までの行き帰りの時刻表を作成し、利便性の向上と利用促進を図る。(令和2年度からの継続事業)

○バスの乗り方教室の実施(勝山市)

高齢者団体やバス運行事業者と連携し、バスの利用促進を目的としたバスの乗り方教室を実施する。(交通安全教室などの行事と共催) 特にデマンド区間のバス利用地域で実施する。

○京福バス勝山大野線の0D調査および啓発等の利用促進事業を実施(勝山市)

地域間幹線系統である京福バス勝山大野線を維持するため、0D調査を実施・分析し、高校等に利用促進啓発等を行う。

○高齢者運転免許自主返納支援事業との連携強化(勝山市)

公共交通機関の利用方法等をPRし、運転免許自主返納者の増加を図る。令和3年度では51件の申請があり新型コロナウイルス感染症の影響により減少したが、令和元年度までは増加傾向にある。バスの乗り方教室とあわせて、運転に不安を感じている高齢者やその家族を対象にバスの利用促進について啓発している。

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

●地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」のとおり。

●運行系統の概要、運行予定者の決定方法等は下記のとおり。

路線図及び②時刻表	
	路線図・時刻表
北郷予約便	別紙3を参照
平泉寺・猪野瀬予約便	
②運行事業者の決定方法…別紙4のとおり	
③運行予定期間	
○北郷予約便 : 令和5年10月1日～	
○平泉寺・猪野瀬予約便 : 令和5年10月1日～	
④既存交通や地域間交通との関係や整合性、新規性等を説明した資料…別紙5のとおり	
5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者	
勝山市から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている	
6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称	
・勝山交通株式会社 ・大福交通有限会社 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表1」のとおり。	
7. 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定方法	
【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】	
該当なし	
8. 別表1の補助対象事業の基準ニただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要	
【地域間幹線系統のみ】	
該当なし	
9. 別表1の補助対象事業の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」認めた市町村の一覧	
【地域間幹線系統のみ】	
該当なし	
10. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項	
【地域間幹線系統のみ】	
該当なし	
11. 外客来訪促進計画との整合性	
【外客来訪促進計画が策定されている場合のみ】	
該当なし	
12. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要	
【地域内フィーダー系統のみ】	
●地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」のとおり	
13. 車両の取得に係る目的・必要性	
【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	

14. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
(1) 事業の目標	
該当なし	
(2) 事業の効果	
該当なし	
15. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の負担者【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	
16. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	
17. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	
18. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
(1) 事業の目標	
該当なし	
(2) 事業の効果	
該当なし	
19. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】	
該当なし	
20. 協議会の開催状況と主な議論	
●平成 23 年 6 月 27 日(第 1 回) ●平成 23 年 8 月 25 日 ●平成 23 年 11 月 22 日(第 2 回) ●平成 24 年 5 月 10 日(第 3 回) ●平成 24 年 7 月 3 日 ●平成 24 年 7 月 11 日	・勝山市生活交通地域協議会設立 ・勝山市の公共交通の課題について協議 ・新交通システム研究部会の設置 ・新交通システム研究部会による先進地視察（三重県玉城町、コンビニクルシステム） ・新交通システム研究部会の先進地視察報告 ・勝山市生活交通に関するアンケート調査について（福井大学の協力を得て実施） ・勝山市生活交通に関するアンケート調査結果報告 ・バス利用者聞き取り調査の実施（7 月に全路線で乗客に聞き取り調査） ・バス交通に関する地区意見交換会の開催（7 月～10 月／市内 10 地区で意見交換会を実施） ・新交通システム研究部会による先進地視察（福井県高浜町、コンビニクルシステム） ・新交通システム研究部会による先進地視察（新潟県三条市、タクシーデマンド）

20. 協議会の開催状況と主な議論（続き）	
●平成 24 年 9 月 26 日 ●平成 25 年 1 月 22 日（第 4 回） ●平成 25 年 5 月 13 日（公共交通会議） ●平成 26 年 2 月 20 日（公共交通会議） ●平成 26 年 7 月 2 日（第 5 回） ●平成 27 年 3 月 3 日（第 6 回） ●平成 27 年 6 月 2 日（第 7 回） ●平成 28 年 6 月 28 日（第 8 回） ●平成 29 年 3 月 22 日（書面決議） ●平成 29 年 6 月 5 日（第 9 回） ●平成 30 年 6 月 4 日（第 12 回） ●令和元年 6 月 17 日（第 14 回） ●令和 2 年 1 月 17 日（第 15 回） ●令和 2 年 6 月 23 日（第 16 回） ●令和 3 年 6 月 4 日（第 19 回） ●令和 3 年 8 月 20 日（第 20 回） ●令和 3 年 10 月 26 日（第 21 回） ●令和 3 年 12 月 8 日（第 22 回） ●令和 4 年 3 月 3 日（第 23 回） ●令和 4 年 6 月 29 日（第 24 回） ●令和 4 年 12 月 8 日（第 25 回） ●令和 5 年 6 月 15 日 （令和 5 年度第 1 回）	・新交通システム研究部会による先進地視察（福井県あわら市、タクシーデマンド） ・新交通システムの研究結果報告 ・勝山市ではフルデマンドの実施には時期尚早であり、現行の交通体系の再編による利便性の向上を目指すことを決議・荒土と野向地区で区域運行の実証実験を検討。 ・7 月 1 日からの荒土と野向地区で区域運行の実証実験を協議、合意 ・周辺各地区への区域運行の導入を協議。 ・中心部でのコミュニティバスの運行方法（車両の追加、便数の増加）について協議。 ・協議会での案を基に地区意見交換会を実施。（9 月～1 月／市内 10 地区 2 団体と意見交換会を実施） ・地区意見交換会の結果報告（中心市街地のコミュニティバスの車両の追加・増便について、周辺部への区域運行の導入を協議、承認） ・勝山市生活交通に関するアンケート調査結果報告（福井大学の協力を得て実施） ・新路線での運行について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・勝山市地域公共交通計画の策定について協議 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・勝山市地域公共交通計画の策定について協議、承認 ・勝山市地域公共交通計画の策定について協議、承認 ・勝山市地域公共交通計画の策定について協議、承認 ・勝山市地域公共交通計画の策定について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認 ・対象路線の一部フルデマンド化に伴う当該生活交通確保維持改善計画の変更について協議、承認 ・当該生活交通確保維持改善計画について協議、承認

21. 利用者等の意見の反映状況	
●地区単位での意見交換会を実施した。(平成 24 年度と平成 26 年度の 2 回) その中で福井勝山総合病院や勝山温泉センター水芭蕉(市営温泉施設)、湯ったり勝山(市営入浴施設)への乗り入れについて要望が多かったため、コミュニティバスを南部と中部の 2 車両体制として乗り継げるように配慮した計画とした。また、周辺地域部分では利用者の高齢化により、バス停をさらに細かく設置できないか等の意見が多く、車両の小型化・デマンド方式による区域運行を導入するに至った。 ●福井大学と連携し、平成 23 年度と平成 26 年度に生活交通に関するアンケートを実施した。平成 23 年度のアンケートでは勝山市内から無作為に抽出した 2,500 世帯にアンケートを実施し、現行の利用状況やバスサービスに対する価値評価等を実施した。また、26 年度の調査では既に区域運行のデマンド交通を実証している荒土・野向地区と、これから導入する平泉寺・北郷地区を対象に意識調査等を実施した。 ●平成 24 年度には、1 週間連続で市内を走る全路線・全便に調査員を乗車させ、利用目的や利用頻度等の聞き取り調査を実施した。利用者は高齢者が多く、通院・買い物等の目的が多かったが、入浴施設や遊技場といった娯楽施設への利用者が多いこともわかった。 ●令和 3 年度には、地域公共交通計画の策定にあたり、勝山市内に在住する 13 歳以上の市民の中から無作為に 3,000 人を抽出し、市民アンケートを実施し、調査結果を分析したうえで、利用しやすい効率的な公共交通のあり方について基本方針をまとめた。 ●令和 3 年度の市民アンケートから運行本数について不満を感じているとの回答が多く、利用者の利便性向上を図るため、令和 5 年 1 月下旬より北郷予約便及び荒土・野向予約便の野向き方面についてフルデマンド運行を開始した。	
22. 協議会メンバーの構成員	
関係都道府県	福井県未来戦略部交通まちづくり課
関係市区町村	勝山市未来創造課、勝山市建設課、勝山市教育総務課、勝山市商工文化課、勝山市福祉課
交通事業者・交通施設管理者等	京福バス株式会社、勝山交通株式会社、大福交通有限会社、えちぜん鉄道株式会社、福井県勝山警察署交通課、奥越土木事務所
地方運輸局	中部運輸局福井運輸支局
その他協議会が必要と認める者	福井大学大学教授、勝山市区長連合会、勝山市高齢者連合会、勝山市民生児童委員協議会、福井県交通運輸産業労働組合協議会

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 勝山市元町 1 丁目 1 番 1 号
(所 属) 勝山市未来創造課
(氏 名) 織田 隆大
(電 話) 0779-88-8114
(e-mail) koutu@city.katsuyama.lg.jp

地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

■北郷予約便

当該地域は西端に位置する農村地帯であり、地区内には日常生活に必要な商業施設、医療施設、金融機関等が満足に立地していないため、専ら中心市街地の施設を利用している状況にある。

しかしながら、当該地域では京福バス勝山大野線を継続運行しているが、通勤・通学利用に主眼を置いたダイヤ設定となっており、高齢者やクルマを運転しない層の主な外出時間帯である9時～16時の間の市街地への移動がほとんどできない状態であった。そのため、以前は1日一往復北郷地区と中心市街地を結ぶ北郷線を運行していたが、地域内に集落が点在しており、運行ルートが長くなるなどの問題があった。

このため、当該地域を区域運行することにより、区域内をきめ細かくカバーしながら中心市街地の医療機関や商業施設等への移動手段を確保することで、高齢者等交通弱者の外出機会の拡大を図るとともに、これらの施設で地域間幹線系統等に結節することで、中心市街地への移動等、広域的な移動利便性を向上することを目的として運行するものである。

■平泉寺・猪野瀬予約便

猪野瀬地区は地区の中央部を県道が走り、定期的に中心市街地及び隣接する大野市に向かう幹線である京福バス勝山大野線が運行している。しかしながら、地区内の各集落は県道沿いから離れており、高齢者やクルマを運転しない層からは各集落内へバスが入ってきてほしいとの要望があるが、道幅等の制限のため路線バスの通行は難しい。

そこで、隣接する地区を走る平泉寺線を当該地域にも区域運行で乗り入れすることにより、これらの集落の高齢者やクルマを運転しない層を主たる対象として、中心市街地への移動手段を確保し、地区内の日常生活施設の利用利便性を向上させるとともに、路線バスとの乗継等による広域的な移動利便性の向上を目的として運行するものである。

地域公共交通確保維持事業の効果

■北郷地域

当該路線を新設することにより、北郷地域内の公共交通空白地域に居住する市民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保されるとともに、昼間帯の勝山市街地への直接移動手段が確保されることによって、地域内の通院、買物、行政機関の利用利便性が向上する。

《当該路線によって解消可能な公共交通空白地域等の戸数》

地区名	全世帯数（交通空白地世帯数）	交通空白地解消世帯数
西妙金島地区	20 世帯（ 2 世帯）	2 世帯
檜曾谷地区	17 世帯（17 世帯）	17 世帯
新町地区	20 世帯（20 世帯）	20 世帯
志比原地区	27 世帯（21 世帯）	21 世帯
上森川地区	43 世帯（ 6 世帯）	6 世帯
下森川地区	33 世帯（ 6 世帯）	6 世帯
東野地区	122 世帯（ 2 世帯）	2 世帯
伊知地地区	134 世帯（ 4 世帯）	4 世帯
坂東島地区	118 世帯（ 9 世帯）	9 世帯
上野地区	11 世帯（ 5 世帯）	5 世帯
合計	545 世帯（92 世帯）	92 世帯

※世帯数は、令和 5 年 4 月 30 日時点の住民基本台帳データ。

※交通空白世帯数とは、路線バスのサービス圏域外（バス停から 300 m 以遠）の世帯をいう（以下同じ）。

■猪野瀬地域

当該路線を新設することにより、猪野瀬地域内の公共交通空白地域に居住する市民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。

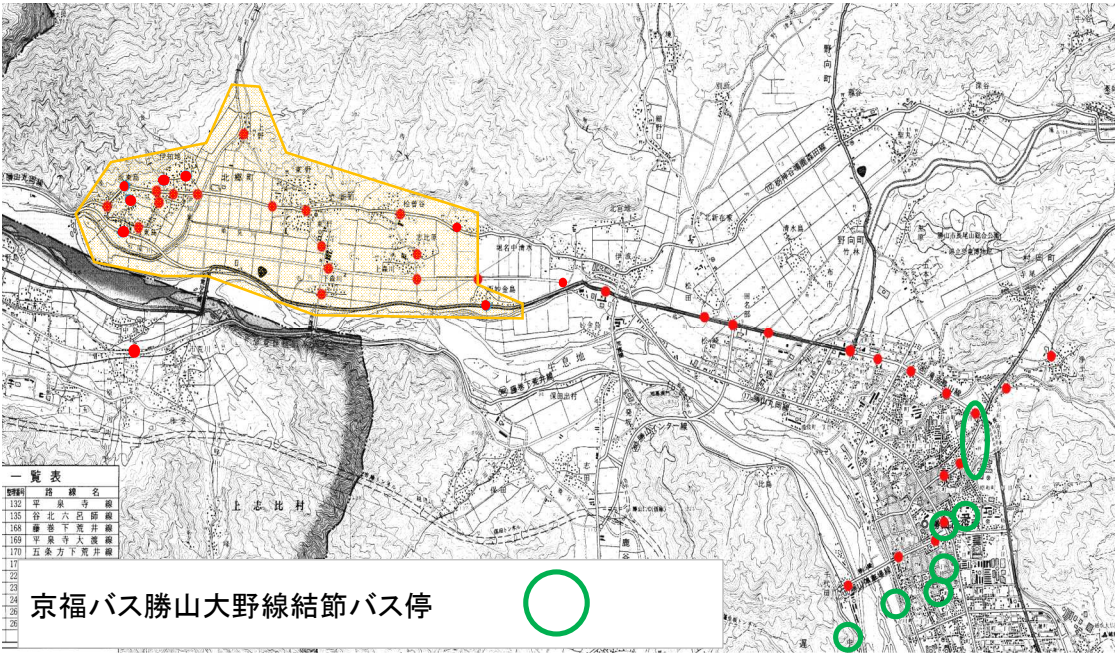
また、路線バスと連携し、これを補完することにより、勝山市街地だけではなく、隣接する大野市への移動利便性が向上する。

《当該路線によって解消可能な公共交通空白地域等の戸数》

地区名	全世帯数（交通空白地世帯数）	交通空白地解消世帯数
岡横江地区	17 世帯（12 世帯）	12 世帯
猪野口地区	25 世帯（24 世帯）	24 世帯
若猪野地区	54 世帯（17 世帯）	17 世帯
高島地区	63 世帯（ 6 世帯）	6 世帯
合計	159 世帯（59 世帯）	59 世帯

※世帯数は、令和 5 年 4 月 30 日時点の住民基本台帳データ。

フルデマンド便		フルデマンド便	
上り		下り	
毎日運行		毎日運行	
時刻表		時刻表	
越前竹原駅前	8:00 ～ 17:00	勝山駅前	8:00 ～ 17:00
坂東島		尊光寺前	
坂東島第2		サンブラザ前	
坂東島会館前		ゆめおーれ勝山	
坂東島第3		芳野	
坂東島第4		勝山高校入口	
伊知地口		浄土寺	
伊知地口第2		水芭蕉	
伊知地公民館		浄土寺	
伊知地		福井勝山総合病院	
伊知地第2		村岡公民館	
伊知地大橋		郡	
上野		農協会館前	
北郷小学校前		滝波口	
東野		布市	
東野病院前		田名部口	
北郷まちづくり会館		松田	
志比原		伊波	
新町		堀名口	
檜曾谷		西妙金島ふれあい会館	
下森川		西妙金島	
下森川第2		森川集落センター	
上森川		上森川	
森川集落センター		下森川第2	
西妙金島		下森川	
西妙金島ふれあい会館		檜曾谷	
堀名口		新町	
伊波		志比原	
松田		北郷まちづくり会館	
田名部口		東野病院前	
布市		東野	
滝波口		上野	
農協会館前		北郷小学校前	
郡		伊知地大橋	
村岡公民館		伊知地第2	
福井勝山総合病院		伊知地	
浄土寺		伊知地公民館	
水芭蕉		伊知地口第2	
浄土寺		伊知地口	
勝山高校入口		坂東島第4	
芳野		坂東島第3	
ゆめおーれ勝山		坂東島会館前	
サンブラザ前		坂東島第2	
尊光寺前		坂東島	
勝山駅前		越前竹原駅前	



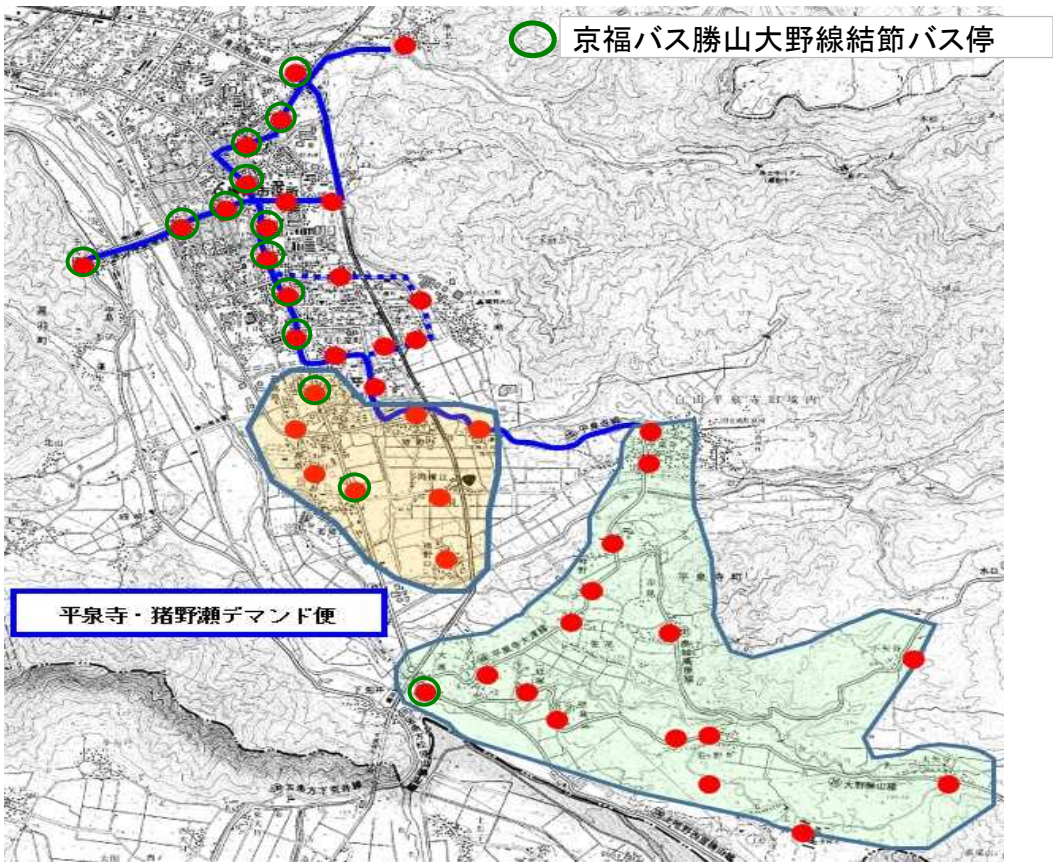
便数	上下フルデマンド便	
車両	通勤系	
運賃	100円又は200円/回	
割引制度等	無料	障害者(身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳所有者)
		免許返納者(バス無料乗車券所有者)
		妊産婦(母子健康手帳及びバス無料券所有者)
	割引	定期券(小・中学生対象 2,000円/月)

平泉寺・猪野瀬予約便【定時定路線＋区域運行】

デマンド

上り	第1便	第2便
	毎日運行	毎日運行
	時刻表	時刻表
小 矢 谷	9:12	12:51
大 矢 谷		
九頭竜ワークショップ		
上 野		
岩 ケ 野 第 1		
岩 ケ 野 第 2		
壁 倉		
経 塚		
大 渡		
大 渡 神 社 前		
笹 尾	9:30	13:09
赤 尾		
上 赤 尾		
平泉寺小学校前		
平泉寺観音堂前		
平泉寺神社前		
9:31		
13:10		
勝山城博物館		
猪 野 口		
猪野ロコミュニティセンター	9:31	13:10
岡 横 江		
猪 野		
若 猪 野		
若 猪 野 市 場 前		
北 市		
下 高 島		
毛 屋		
あさひ公園前		
9:37		
13:16		
勝山ニューホテル前	9:37	13:16
越 前 大 仏 前		
こせ整形外科前		
N T T 勝 山 前		
元 町		
奥越特別支援学校口		
昭 和 町 3 丁 目		
水 芭 蕉		
福井勝山総合病院		
勝 山 高 校 入 口		
芳 野	9:54	13:33
ゆめおーれ前		
サンプラザ前		
尊 光 寺 前		
勝 山 駅 前		
9:59		
13:38		
大 矢 谷		
小 矢 谷		

下り	第1便	第2便
	毎日運行	毎日運行
	時刻表	時刻表
勝 山 駅 前	12:21	16:52
尊 光 寺 前	12:23	16:54
サンプラザ前	12:24	16:55
ゆめおーれ前	12:25	16:56
芳 野	12:26	16:57
勝 山 高 校 入 口	12:27	16:58
福井勝山総合病院	12:29	17:00
水 芭 蕉	12:32	17:03
昭 和 町 3 丁 目	12:36	17:07
奥越特別支援学校口	12:36	17:07
元 町	12:37	17:08
N T T 勝 山 前	12:38	17:09
こせ整形外科前	12:39	17:10
越 前 大 仏 前	12:41	17:12
勝山ニューホテル前	12:42	17:13
あさひ公園前	12:43	17:14
南 部 中 学 校 前	12:43	17:14
毛 屋	12:44	17:15
下 高 島		
北 市		
若 猪 野 市 場 前		
若 猪 野		
猪 野		
岡 横 江		
猪野ロコミュニティセンター		
猪 野 口		
勝山城博物館		
平泉寺神社前	12:51	17:22
平泉寺観音堂前		
平泉寺小学校前		
上 赤 尾		
赤 尾		
笹 尾		
大 渡 神 社 前		
大 渡		
経 塚		
壁 倉		
岩 ケ 野 第 2	13:09	17:40
岩 ケ 野 第 1		
上 野		
九頭竜ワークショップ		
大 矢 谷		
小 矢 谷		



便 数	上り2便/日 、 下り2便/日	
車 両	通勤者系	
運 賃	100円又は200円/回	
割 引 制 度 等	無料	障害者(身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳所有者)
		免許返納者(バス無料乗車券所有者)
	割引	妊産婦(母子健康手帳及びバス無料券所有者)
		定期券(小・中学生対象 2,000円/月)

※上り第2便と下り第1便が「小矢谷～平泉寺観音堂前」を共有しており、まとめて1回としている。上り第1便・下り第2便と合わせて1日3回×365日で算出している。

運行予定者の決定方法について

1. 募集方法

- 応募資格該当事業者に見積依頼書を送付

2. 募集期間

- 5日間

3. 応募資格

- 下記の①、②のいずれかに該当する事業者。

- ①令和5年4月1日現在において、勝山市内で一般乗合旅客自動車運送事業を実施している事業者。
- ②勝山市内に本社を有する事業者で、一般貸切旅客自動車運送事業または一般乗用旅客自動車運送事業を実施している事業者で、運行開始までに道路運送法第4条第1項の許可を得て一般乗合旅客自動車運送事業を開始できる見込みのある事業者。

4. 提出書類

- ①運行にかかる経費見積書
- ②使用予定車両の情報を記した書類

5. 選定方法

- 応募期間終了後、勝山市において見積を開封。予定価格の設定および車種等の確認を実施し、長期的に運行が可能かを精査した後、最も安価な事業者に運行を決定。

既存交通や地域間交通との関係や整合性、新規性等について

■北郷予約便

(1) 既存交通や地域間交通との関係や整合性

当該路線は、北郷地区から勝山市中心部方面を通り大野市まで向かう広域的な移動を担う路線バスの空白時間帯に運行し、福井勝山総合病院や勝山駅で接続できるようダイヤを設定している。

従来、勝山市街地へのバス利用が著しく不便な時間帯に当該便を運行することにより、勝山市街地への移動が可能になっただけでなく、乗継による大野方面までの広域的な移動が期待できる。

■平泉寺・猪野瀬予約便

(1) 既存交通や地域間交通との関係や整合性

当該路線は、京福バス勝山大野線を補完するよう、路線バスの空白時間帯に運行し、かつ、大野方面への接続も考慮してダイヤを設定している。

当該路線の新設によって、従来路線バスへの乗り継ぎが困難であった平泉寺地区や、路線バスが運行しているがバス停まで遠かった猪野瀬地区において乗り継ぐことができるようになり、路線バスの利用増が期待できる。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者（地域内フィーダー系統）

6年度

市区町村名	運送予定者名	運行系統名 (申請番号)	運行系統			系統 キロ程	計画 運行 日数	計画 運行 回数	利 便 増 進 特 例 措 置	地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9)				
			起点	経由地	終点					運行態様の別	基準ハで 該当する 要件	補助対象地域間幹 線系統等と接続の 確保	基準ホで該 当する要件 (別表7のみ)	
勝山市	勝山交通(株)	(1) 北郷予約便	勝山 駅	福井勝 山総合 病院	坂東 島	往 - km 復 - km	365日	2,508回		区域	①	京福バス勝山大 野線と同一バス 停で接続	③	令和5年1月下旬からフルデマンド運行。 令和5年2月、3月、4月の運行回数実績の平均を12倍して計 209回 × 12ヶ月 = 2,508 回 189(2月実績)+251(3月実績)+188(4月実績)=209.3
	大福交通(有)	(2) 平泉寺・猪野瀬予約便	勝山 駅	福井勝 山総合 病院	小矢 谷	往 8.9km 復 9.0km	365日	730回		路線定期	①	京福バス勝山大 野線と同一バス 停で接続	③	1便上り0.5回+1便下り0.5回+2便上り0.5回+2便下り0.5回 2回 × 365日 = 730回
						往 - km 復 - km	365日	1,095回		区域				1便上り1回、1便下り+2便上り(連続しているため1便扱い)1 回+2便下り1回 3回 × 365日 = 1,095回
						往 km 復 km	日	回						

- (注)
- 1. 区域運行及び乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
 - 2. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
 - 3. 「利便増進特例措置」については、地域公共交通利便増進計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載すること。
 - 4. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
 - 5. 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークとどのように接続を確保するかについて記載すること。
 - 6. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
 - 7. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

市区町村名	勝山市
-------	-----

(単位:人)

	人 口
人口集中地区以外	13,123
交通不便地域等	22,150

交通不便地域等の内訳

人 口	対象地区	根拠法
22,150	全域	過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

計画名	策定年月日	特例適用開始年度
えちぜん鉄道交通圏地域公共交通計画	令和4年3月3日	
勝山市地域公共交通計画	令和4年3月3日	

(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を基に記載すること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱（以下、「交付要綱」という。）の別表7（ハ②（1））に記載のある過疎地域の人口、交付要綱別表7（ハ②（2）（実施要領の2.（1）⑪））に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の合計（重複する場合を除く）を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7（ハ②（1））に掲げる法律（根拠法）に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方運輸局長等が認めた場合は、「局長指定（乗用）」と記載すること。
6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、利便増進特例又は運送継続特例を適用する場合に記載すること。

(2)添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。（ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可）

議題 2

コミュニティバス北郷予約便「北郷まちづくり会館」、「志比原」

バス停留所の新設について

1. 理由

北郷地区より、北郷まちづくり会館及び志比原地区にバス停を新設してほしいとの要望があった。

まちづくり会館については、会館で行事等があった場合に区民が参加しやすくなり利便性が向上するため。

志比原については、直近のバス停が「新町」もしくは「森川集落センター」となり（3. 位置図参照）、現状では志比原に住んでいる住民にとってバスが利用しづらい状況のため。

2. 対象の路線

北郷予約便 フルデマンド便及び下り第3、4便のデマンド部分

3. 位置図（● 既存バス停、● 新規バス停）

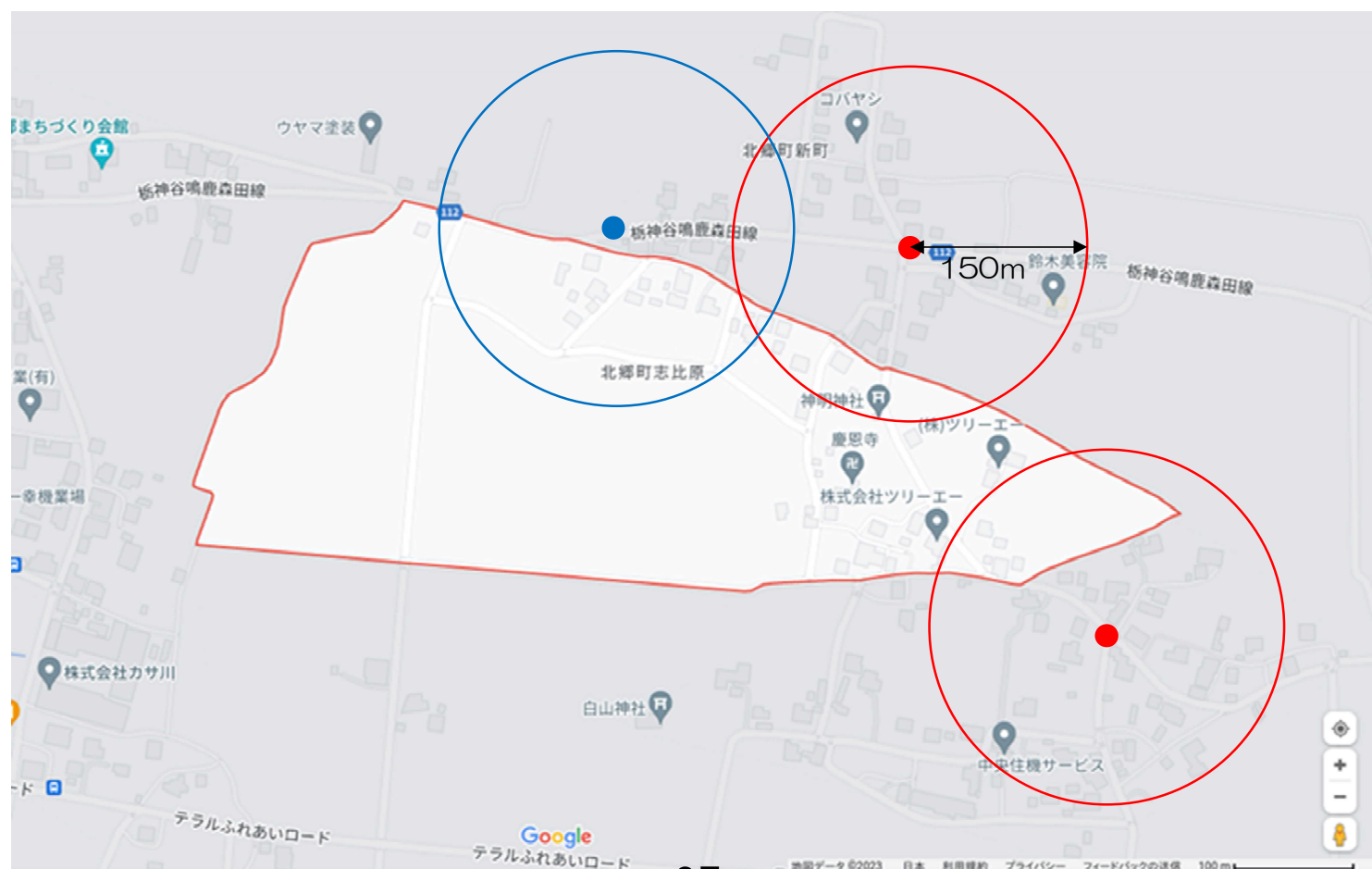
新設予定地周辺地図



・新規設置予定バス停「北郷まちづくり会館」及び周辺既存バス停



・新規設置予定バス停「志比原」及び周辺既存バス停



「北郷まちづくり会館」及び「志比原」のバス停を右図のとおり追加する。

下図のとおりとする。

令和5年10月1日頃を予定

22	下 森 川 第 2	↓	↓	8:00	23	上 森 川	8:00		
23	上 森 川	7:03	7:38		22	下 森 川 第 2			
24	森川集落センター	↓	↓	~	21	下 森 川	~		
25	西 妙 金 島	7:04	7:39		20	檜 曾 谷			
26	西妙金ふれあい会館	↓	↓	17:00	19	新 町	17:00		
27	堀 名 口	7:05	7:40		18	志 比 原			
28	伊 波	7:06	7:41		17	北郷まちづくり会館			
29	松 田	7:07	7:42		16	東 野 病 院 前			
30	田 名 部 口	7:07	7:42		15	東 野			
31	布 市	7:07	7:43		14	上 野	17:37	18:28	
32	滝 波 口	7:08	7:43		13	北郷小学校前			
33	農 協 会 館 前	7:09	7:44		12	伊 知 地 大 橋	5	5	
34	郡	7:10	7:45		11	伊 知 地 第 2			
35	村 岡 公 民 館	7:11	7:46		10	伊 知 地	17:47	18:38	
36	福井勝山総合病院	7:12	7:47		9	伊 知 地 公 民 館			
37	浄 土 寺	-	↓		8	伊 知 地 口 第 2			
38	水 芭 蕉	-	↓		7	伊 知 地 口			
39	勝山高校入口	-	7:51		6	坂 東 島 第 4			
40	芳 野	-	7:52		5	坂 東 島 第 3			
41	ゆめおーれ勝山前	-	7:53		4	坂 東 島 会 館 前			
42	サンブラザ前	-	7:54		3	坂 東 島 第 2			
43	尊 光 寺 前	-	-		2	坂 東 島			
44	勝 山 駅 前	-	-		1	越前竹原駅前			

デマンドバス(北郷方面)運賃表

区 分	運 賃
おとな(小学生以上)	運賃表のとおり
未就学児	無料
障がい者	無料 (障がい者手帳の提示必要)
運転免許自主返納者	無料 (勝山市内/バス無料券の提示必要)
通学定期 (小中学生対象)	1ヶ月2,000円

おとな(小学生以上)	運賃表のとおり
未就学児	無料
障がい者	無料 (障がい者手帳の掲示必要)
運転免許自主返納者	無料 (勝山市内バス無料券の掲示必要)
通学定期 (小中学生対象)	1ヶ月2,000円

参考 バス停イメージ
・北郷まちづくり会館



・志比原

